

Venue:
Coelacanth – Bushiro Mohri Memorial Museum
<https://coelacanth-bmmm.jp/>
41 Kuridera, Kurobe City, Toyama Prefecture
Dates: 2025/9/27 (Sat) - 11/3 (Mon)
Fridays, Saturdays, Sundays, and public holidays
*Reservations required on other days.

Hours: 11:00-16:00
*Hours may be extended on days when the artist is in the gallery.
Artist's scheduled gallery days:
9/27, 28, 10/17~19, 10/31~11/3
*Please note that the schedule is subject to change.
Please check the website in advance.

Presented by:
Coelacanth – Bushiro Mohri Memorial Museum
Organized by:
Yoko KATO (IPPON-GETA TAISHIKAN)
With the cooperation of:
KENJI TAKI GALLERY
Funded by:
THE ASAHI SHIMBUN FOUNDATION
Supported by:
The Hokuriku Chunichi Shimbun,
The Kitanippon Shimbun,
Kurobe City Board of Education

artist talk *No reservation required
Date: 2025/10/18 (Sat) 14:30-
with Machiko Chiba
(Curator, Toyota municipal museum of art)
Chieko Hirano (Faculty of Education,
Graduate Faculty of Interdisciplinary
Research, University of Yamanashi)

Related event: Masao Morita Talk Live
Date: 2025/9/14 (Sun) 14:00-16:00
Venue:
Coelacanth – Bushiro Mohri Memorial Museum
Admission fee: Adults ¥5,000 Students ¥2,000
For more information, please visit
<http://asoco.in.coocan.jp/>
(IPPON-GETA TAISHIKAN)



Coelacanth – Bushiro Mohri Memorial Museum
Admission fee : Adults ¥300
You can see the 10th anniversary exhibition
“MULTIVERSE OF BUSHIRO”

Contact:
Coelacanth – Bushiro Mohri
Memorial Museum
090-2120-3015 (ARGAE S)
IPPON-GETA TAISHIKAN
080-5122-2500 (Yoko KATO)
D.D.
d.d.baseproject@gmail.com



会場: シーラカンス毛利武士郎記念館
<https://coelacanth-bmmm.jp/>
富山県黒部市栗寺 41 番地

期日: 2025/9/27 (土) -11/3 (月・祝)
金、土、日、及び祝日 開館
*その他の曜日は予約が必要です。

時間: 11:00-16:00
*作家在廊日は時間延長があります。

作家在廊予定日:
9/27, 28, 10/17~19, 10/31~11/3
*変更の可能性あります。
事前に HP をご確認ください。

主催: シーラカンス毛利武士郎記念館
企画: 加藤陽子 (一本ゲタ大使館)
協力: ケンジタキギャラリー
助成: 公益財団法人朝日新聞文化財団
後援: 北陸中日新聞、北日本新聞社、
黒部市教育委員会

アーティスト・トーク
日時: 2025 年 10 月 18 日 (土)
14:30~ 予約不要
ゲスト: 千葉真智子氏 (豊田市美術館学芸員)
平野千枝子氏 (山梨大学大学院総合研究部
教育学域教授)

関連イベント: 森田真生トークライブ
日時: 2025 年 9 月 14 日 (日)
14:00 - 16:00
会場: シーラカンス毛利武士郎記念館
参加費: 一般 5000 円 学生 2000 円
詳細はこちら: 一本ゲタ大使館
<http://asoco.in.coocan.jp/>

シーラカンス毛利武士郎記念館入館料
大人 300 円 中学生以下無料
記念館開館 10 周年の企画展
「武士郎の多相世界」ご覧いただけます

問い合わせ先:
■シーラカンス毛利武士郎記念館
090-2120-3015 (アルギ S)
■一本ゲタ大使館
080-5122-2500 (加藤陽子)
■D.D.
d.d.baseproject@gmail.com

BonBon Coming and Going

行き交うドロップ

2025/9/27-11/3

シーラカンス 毛利武士郎記念館

とある空間と別の空間を隔てている膜には、
実体がないとします。
水と油の間には境目はあるけれど、何かがあるわけではないように。
そこで、互いには絶対に混ざらない水と油の世界を考えてみましょう。

この場合、水側の人は油側には入れません。
厳密にいうと直接触れることができません。
なぜなら水側の人の身体には必ず水がまとわりついているからです。
だからどんなに絡まっても交わりません。逆もまた同じです。
互いがハイタッチすることは可能です。
相手側のコーヒークップを手に取ることもできるでしょう。
でも、中のコーヒを味わうことはできないでしょう。

さてここからです。
膜越しにキスすることはできそうです。
油側の人が飴をなめています。
それを水側の人に口移して与えました。
もちろん飴も油で覆われています。
押し込んだという方が適切かもしれません。
飴は水側の人の胃を通り、腸を通っていきます。

でも消化はされません。飴が油の膜を破ることはないからです。
そのうち肛門から排泄されます。

さらには水側の人の肛門から排泄された飴を、
再び油側の人が飲み込んだら――
2つの空間は、どんなふうになっているのでしょうか？

もはや内側とか外側とか

分けて考える意味はないね

